



まごころ

第23号

令和3年
11月発行

地域に親しまれ 信頼される 福祉事業所に



昨年1月月末、横浜港に停泊中のダイヤモンドプリンセス号での新型コロナウイルス報道を対岸の火事のような気持ちで観ていました。その後、札幌雪祭りでクラスター、2月末には学校の斉休校などがありました。それでも、私は、春になって暖かくなれば収まるだろうと楽観視して、オリンピックが延期になるなどは夢にも考えていませんでした。当時から1年半が経過した今、ワクチン接種がかなり進みましたが感染者数が減る見通しはついていません。感染防止の対策を徹底して、より良い治療薬の開発を待ち、一日も早い収束を願うばかりです。

淡路島福祉会が、最初の事業所である「特別養護老人ホーム 翁寿園」を開設したが、1987(昭和62)年4月です。当時の高齢化率は11%程度、人口にすれば1300万人位でした。それが、現在では高齢化率は29%近く、人口では3600万人になっています。翁寿園の開設当初から将来の高齢化が大きな問題になることは予想されていきました。国では1989年、高齢者保健福祉推進10年戦略(ゴールドプラン)を策定し高齢者福祉に積極的に取り組まれました。それによって高齢者保健福祉の基盤整備が強化されましたが、予想を上回る高齢化の進展に伴い、寝たきりの高齢者などが急速に増加しました。介護ニーズが増大し、核家族化の進展等も影響して、高齢期の介護が家族にとつて身体的、精神的に大きな負担になりました。

従来の老人福祉法による行政サービスではカバーできなくなり、国民みんなが高齢者の介護の問題を支える仕組みとして、2000(平成12)年4月から介護保険制度が施行され、要介護認定を受ければ、利用者がいつでも介護サービスを受けられるようになりました。

現在40歳代後半の団塊ジュニア世代には、200万人を超える同級生がいますが、2020年の出生数は84万人程度です。そのため、社会保険料の負担増、若年労働者の減少による人手不足、消費者の減少による経済の縮小など、ますます少子高齢化が大きな問題となってきます。日本の国を支えるために抜本的な改革が必要な時期になっていきます。(令和三年九月一日記)

令和三年十月吉日

社会福祉法人 淡路島福祉会
副理事長 八木 英臣



法人本部 淡路島福祉会

本部事務局

☎(0799)
42-5899
FAX (0799)
43-2812

令和3年度上半期を振り返って

感染症予防の徹底

令和3年9月現在、法人施設の利用者・職員に新型コロナウイルス感染者はおりません。サービスに関わる多くの方々のご理解、ご協力によるものと強く感じています。改めて深く御礼申し上げます。夏ごろから続く新型コロナウイルスの感染拡大第5波は収束傾向にありますが、これからの季節はインフルエンザ等も猛威を振るい始めます。ここで気を緩めることなく、安心安全なサービス提供の継続に努めます。

ITサービスの活用

前年度に多くの課題を残したIT導入について、一部職種でテレワークを導入、法人内委員会や各種研修会のweb開催、給与支給明細書の電子化等、具体的にいくつかの成果を残すことができました。私たち使う側のリテラシーが追い付いていない面も多くありますが、有益なサービスや技術は積極的に取り入れ、時代に取り残されない効率的な働き方を築きます。

新しい役員・評議員の選任

4年間の任期満了に伴い、令和3年6月18日の評議員会にて8名の役員(理事6名・監事2名)を、6月28日の評議員選任・解任委員会にて9名の評議員を新たに選任いたしました。引き続き健全な法人運営に尽力いたします。

今後の課題

令和2年初頭から本格化した新型コロナウイルスの感染拡大はまったく予期できないものでした。また、「過去に例を見ない」「数十年に一度」といった自然災害も各地で頻発しています。私たちは、このような突発的な事態も想定した法人運営やサービス提供をしていかなければなりません。各事業に沿ったBCP(業務継続計画)を策定し、万が一の事態でサービスを中断させない、また、中断した場合に迅速にサービスを復旧できる体制の具体化が必要です。

職員募集

やりがいを実感できる職場です

- 幅広い職種と多数の事業所からあなたのやりたいことが見つかります。
- はじめての方にも経験豊富な先輩が丁寧に指導します。
- 法人内外の研修への参加や資格取得に対する一時金支給などあなたのキャリアアップを応援します。

<ご応募・お問い合わせ>
本部事務局採用担当 平野、榮 まで
TEL.0799-42-5899 <http://awaji-yasurgi.jp/>



淡路島福祉会 法人本部 ブログ

法人の活動報告から日々の身近な話題までお届けします。



社会福祉法人 淡路島福祉会

- 特別養護老人ホーム 翁寿園
- 三原デイサービスセンター やすらぎ
- 三原在宅介護支援センター やすらぎ
- 事業所内保育所 げんキッズ
- 特別養護老人ホーム すいせんホーム
- 南淡デイサービスセンター やすらぎ
- 南淡在宅介護支援センター やすらぎ
- 老人保健施設 ひまわり
- 小規模多機能施設 風らん
- 養護老人ホーム さくら苑
- あわじ障害者多機能型施設 ウインズ
- あわじ障害者地域活動支援センター きらら
- あわじ障害者相談支援事業所 きらら
- 障害者グループホーム ボヌール地頭方
- 障害者グループホーム ボヌール円行寺
- 障害者就労継続支援B型事業所 クオーレ
- 第2やすらぎ事業所
- やすらぎ訪問介護事業所
- まごころ給食センター

関連グループ

- 医療法人 ひまわり会 中洲八木病院(徳島市)
- 医療法人社団 うしお会 八木病院(南あわじ市)
- 社会福祉法人 ひまわり福祉会(徳島市)

高齢者等元気活躍推進事業 思いやりポイント制度



南あわじ市が実施する高齢者等元気活躍推進事業の「おもいやりポイント制度」のボランティア活動を受けています。活動内容は園内や園外の掃除、洗濯、囲碁・将棋・書道・園芸、利用者様との交流等々。ただコロナ禍ということでもう1年以上活動は出来ていません。利用者様もボランティアの皆様との交流をとっても楽しみにしています。早く再開できることを祈るばかりです。

今でも屋外で清掃活動を継続してくれている数田様。施設の推薦で「のじぎく賞」を受賞されました。



第三者評価を受審

6月11日、15日、23日



第三者評価機関名：株式会社H.R.コーポレーション様
左記の3日間で翁寿園管理部門・従来型特養・地域密着型特養(ユニット)の第三者評価を受審しました。
評価対象となる項目は全部で15項目でその中の12項目については達成度が100%と非常に高い評価をいただきました。後の3項目については100%に達することはありませんでしたが私たちが普段から行っているサービスについて思った以上に良い評価をいただきました。不足していることについては改善をしながら今後もこの評価を落とすことの無いよう熱意をもってサービスの質の向上に向け取り組んで参ります。

三原デイサービスセンター やすらぎ



【いきいき百歳体操・レクリエーション】

リズムに合わせて ワン・ツー



【野菜の収穫】

かぼちゃ、キュウリ、トマト、なすび、ゴーヤ等の収穫。力ボチャが小さくて可愛い♪ 毎日お昼ご飯に、浅漬けやピクルスにして食べました。食べず嫌いのゴーヤも克服(笑)



【おやつ作り】

みんなで協力してフルーツポンチを作りました。皮剥きなんてお手の物！ 自分で作ったおやつは格別に美味しい(^.^)



【縁日】

今年の屋台は、ところてん、ジュース、綿菓子、ヨーヨー釣り、くじ引き、お好み焼き！ 一番人気はやっぱりお好み焼き!! くじ引きでは、景品が当たり嬉しそう♪



特別養護老人ホーム

翁寿園

☎(0799) 42-6006
42-7333
FAX 42-5275

特別養護老人ホーム翁寿園 / 事業所内保育所げんキッズ / 三原デイサービスセンターやすらぎ / 三原在宅介護支援センターやすらぎ



敬老の日 長寿のお祝い

今年の敬老の日は9月20日でした。翁寿園では9月22日に敬老会を行いました。高齢者が生活する施設として敬老会は外せない行事です。長年のご功勞に感謝し幸多き日々が続くようご祈念いたします。今年は13名の方々が古希・喜寿・米寿・卒寿・白寿・百寿・百一賀を迎えられました。



最高齢の101歳



笑顔満開100歳



まだまだ若年88歳



来年目指して99歳

日常での余暇活動や催し



とってもハッピー



七夕会で、何をお願いしたのでしょうか。



外出は出来ないけど施設周りを散歩。桜がきれいに咲いていました。



誕生会とおやつ作り。誕生会には手作りおやつが定番。みんなで作ってお祝いします。



8月、ひっそりと花火



風船ハレーでストレス解消!!



ハイ、出来上がり!!



兵庫県知事選不在者投票

南淡デイサービスセンターやすらぎ

今年も前年度に引き続き、「食事を楽しんでいただく」企画で「ご当地グルメ」を実施しています。4月から8月は各県の名物を提供しました。ご当地がわかるように、名所や名物の写真を飾ることで、ご利用者には雰囲気を感じていただいています。9月以降も継続していきますので楽しみにしていただけたいと思います。

●4月 淡路島 淡路島バーガー・牛丼・そうめん



美味しそうでしょ♡

●6月 近畿 みかさ饅頭・たこ焼き・最中・抹茶アイス・あんころ餅・他…



満腹じゃ!

●5月 ピクニックランチ

ピクニック気分を味わってもらうためにお弁当を作りました。レジャーシートを敷き雰囲気もUP!(^^)!



●7月 九州

豚骨ラーメン・カステラ・マンゴープリン・白くまアイス・他…



色々あるよ~

うまいっす!

●8月 四国

鯛めし・ぶっかけうどん・金時豆、鳴門金時の天ぷら・ボンジュース・他…



これにしよがば~

南淡在宅介護支援センターやすらぎ

感染拡大防止には移動制限は効果的ですが、その反面不自由な日々が独居や高齢者のみの世帯にも弊害が出ています。

南あわじ市内には島外から来てくれるご家族によって日々の買い物や受診などが賄えている高齢者が少なからずおられます。

また、家族同士が顔を合わせて得られる安心感も今は得られにくい状況が続いております。

現在、在宅介護支援センターでの定期訪問なども感染予防第一で、基本的に訪問なしで電話での聞き取りのみとなっております。その代わりに、なるべくこれまで以上にしっかりと話しを伺うようにしております。

まだまだこの現状が続くと思われるので、いつか元のようにになったら…とは考えず、感染予防をとりながらも可能な支援を地域包括支援センターを中心に他の在宅介護支援センターとも協力しつつ、新たな仕組み作りに取り組んでいるところです。



アートハウスすいせん

YouTubeチャンネル「アートハウスチャンネル」は、おかげ様で徐々に再生回数が増えております。新作動画も少しずつではありますが増やしております。

ご覧いただくにはYouTube内で「すいせんホーム」と検索いただくか、下のQRコードをスマホのカメラで読み取って下さい。

QRコードの場合、すいせんホームのフェイスブックが表示されます。その中のYouTubeの画像をクリック(タップ)することでご覧いただけます。



このQRコードのFBページにも動画を掲載しております。



安心を備蓄



特別養護老人ホーム すいせんホーム

特別養護老人ホーム すいせんホーム / 南淡デイサービス やすらぎ / 南淡在宅介護支援センター やすらぎ

☎(0799) 53-0030
FAX (0799) 53-0033

令和3年度前期の取り組み

EPA介護福祉士候補者・外国人技能実習生の受入れ



当施設では、ベトナムから外国人技能実習生とフィリピンからEPA介護福祉士候補者の受入れを行っております。今年度もEPA介護福祉士候補者の新たな受け入れを予定しております。介護の業務指導だけではなく、日本の環境に慣れることができるよう、職員でサポートしています。

喀痰吸引等研修



介護職員が喀痰吸引等の特定行為を行うことができる、喀痰吸引等研修(基本研修+実地研修)を法人内で行っています。

新型コロナウイルス感染予防対策として、昨年度からオンライン授業を取り入れております。令和3年度は10名が受講しています。



日常の様子



新型コロナウイルスの影響で面会や外出等、一部制限を設けた生活が続いております。ご入居者の皆さまには制限ある中ですが、色々なことを工夫し施設生活が豊かになるよう職員一同取り組みます。

行事

『端午の節句』

こいのぼりの飾りつけやはり絵作りを行いました。



『スイカ割り』

「よいしょー」の掛け声で見事にスイカを割ることができました。割れたスイカを美味しくいただきました。



『花火大会』

手持ち花火や打ち上げ花火をしました。「毎年これが楽しみなのよ」と喜ばれていました。



『敬老会』

長寿を祝い、記念品を贈呈させていただきました。



夕涼み会



今年は屋外での夏祭りは中止。施設の中で夕涼み会を開催しました。利用者様に浴衣の着付けをしていただき、華やかな雰囲気になりました。懐かしい遊びや食べ物のお屋台を出し、お祭り気分を楽しみました。会の最後には、炭坑節と阿波踊りで総踊り。笑顔いっぱい、夏を感じたひとときでした。

おやつ巡り



毎月、全国の銘菓を食べる旅に出かけています。おやつ時間に、都道府県の有名なお菓子を食べ、旅行気分。昔の思い出話や、その土地に想いを巡らせながら、美味しい時間を楽しんでいます。

料理クラブ



毎月の料理クラブでは、昔の感覚を取り戻しながら、手指をしっかり動かして調理をしています。懐かしい食べ物、海外のおやつ、いろんな料理に挑戦しています。料理や食材の豆知識など、利用者様から教わることもたくさんです。

facebook

利用者様の日々の様子や、行事の事を載せています。楽しんでいただいている様子を、どうぞご覧ください。

老人保健施設ひまわり

新人職員紹介

EPA介護福祉士候補者を新たに1名受け入れました。

はじめまして。アナベル カヴァーラです。「アナ」と呼んでください。フィリピンから来ました。利用者様のお手伝いができるように頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

外出

人込みを避け、榎列にあるおのころ神社に参拝してきました。蝉の声を聴き、夏を肌で感じた後は、施設のロビーで水まんじゅうのおやつを食べていただきました。

老人保健施設 ひまわり

☎(0799) 42-7801
FAX (0799) 42-7802

老人保健施設ひまわりは、介護を必要とする高齢者の自立を支援し、家庭への復帰を目指すために、看護・介護といったケア、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士によるリハビリテーション、また、栄養管理・食事・入浴などの日常サービスまで併せて提供する施設です。

リハビリの様子



セラピストのみではなく、看護・介護など多職種協働で取り組んでいます。ご自分で出来る事が増え、利用者様の喜びは職員の喜びでもあります。

行事 毎月定期開催で、園芸療法・喫茶・料理クラブ・音楽療法を実施しています。その他、季節に応じた行事を行い、楽しんでいただいています。

園芸療法



押し花作りや観葉植物で夏の飾り、ハーブで手浴も行いました。毎月の園芸療法は、利用者様も職員も楽しみの行事です。

誕生日会



誕生日会では、担当職員が趣向を凝らして催し物を企画しています。ひまわり場所の相撲、マジックショー、寸劇など、笑いが絶えない時間です。

上半期の行事

検索

今年度もコロナウイルスの影響で、入所者様には外出を控えて頂いています。施設の行事も館内で実施する内容のものを計画せざるを得ません。そんな中であっても、入所者様に少しでも気分転換を図って楽しんでいただくと試行錯誤しています。



【買い物ツアー】

緊急事態宣言解除の合間にお買い物へ。もちろん感染対策はしっかりと。



【居酒屋】

たまにはお酒も飲みたい!!そんな要望に応え臨時の居酒屋を開店しました。準備から楽しそう～。



オリジナルのカクテル、一杯いかがですか?

【流しそうめん】

暑い夏は冷たい素麺が美味しいです。流れてくるのは素麺だけじゃありません。



【花火】

僅かな時間でしたが、最後の花火が上がると自然と拍手が起こり、皆さんに喜んで頂きました。



【敬老会】

多年に渡り社会に貢献された人生の先輩方の長寿をお祝いしました。さくら苑の最長寿は御年102歳を迎えられました。これからもお元気で。



【納涼祭】

昨年に引き続き、ご家族や地域の方をお招きする事が出来ませんでした。今年はお祭り気分をより感じて頂こうと浴衣を着た職員がおもてなしをしました。屋台や抽選会を実施し、にぎやかな一日となりました。



養護老人ホーム さくら苑

☎(0799) 54-0421
FAX (0799) 54-0495

養護老人ホーム/外部サービス利用型特定施設入居者生活介護/
訪問介護/短期入所生活介護/生活管理指導短期宿泊事業

新人職員のご紹介

検索



南あわじ市の働くシニア応援プロジェクトを通じて、令和3年4月より立花睦美さんが入職されています。主に医務室の業務を担って頂いています。



トビアス アンジェリカ アラマン です。

令和3年9月末より、さくら苑としては初めてとなるEPA介護福祉士候補者を受け入れました。貴重な介護の人材として期待し、3年後の介護福祉士の資格取得を目指して取り組んで頂きます。初日から積極的に入所者様に関わっていき「頑張ります!!」と力強く笑顔で話しておられました。

こんな事もしました

検索

避難訓練&消火訓練



年2回の火災想定避難訓練と地震津波想定避難訓練は欠かせません。

不在者投票



兵庫県知事不在者投票を実施し、貴重な一票を投じました。

梅干し作り



入所者様と梅干しを漬けました。昔ながらの酸っぱい梅干しが出来上がりました。



第2やすらぎ事業所

ケアマネージャーが所属する事業所です。
福祉関係の制度・介護等に関して、お気軽にご相談ください。

☎(0799)
42-7113
FAX (0799)
42-7043

第2やすらぎ事業所の普段の業務の様子を写真で紹介いたします。知ってるケアマネはいますか？



事務所での様子をご覧いただく機会が少ないので、紹介させていただきます。

※撮影のためマスクを外しています。

Facebook更新中!



やすらぎ訪問介護事業所

ホームヘルパーがご自宅にお伺いし、身体介護や生活援助などのサービスを行っています。(状況に応じ、自費によるサービスを提供します。)

☎(0799)
42-7012
FAX (0799)
42-7043



ヘルパーミーティング
今年は調理実習をしたい★
手早く・簡単に、おいしい物を提供したい♪

365日
ヘルパーは活動中。
まごころマーク移動中。

コロナ対策に配慮★
安心・安全を心がけ
衛生用品・備品類を完備。

ケアバレットや
ラインワークス、
モバイルを活用。
なかなか難しい...

喀痰吸引・経管栄養研修
第2号研修を修了しました。
現場に活かしていきます♪

小規模多機能施設

風らん

☎(0799)
50-1051
FAX (0799)
50-1052

—小規模多機能施設とは—
同じ事業所で通いを中心に、宿泊や訪問を組み合わせ
てご利用頂ける在宅サービスです。

通い・・・15名
宿泊・・・9名
訪問・・・随時

<日々の活動>

今年も早や6ヶ月が過ぎようとしています。4月からの半年間は、利用者をはじめ職員のコロナワクチン接種が速やかに進むように対応してまいりました。家族の協力を得て8月中旬までには、ほぼ全員の利用者が、無事ワクチンを接種することが出来ました。職員につきましても、南あわじ市のお力添えをいただき高齢者施設従事者の枠で7月中旬から8月15日までに、全員が2回目のワクチンを受けました。ワクチン接種をしたからといって完全には予防できるわけではありませんが、まずは一安心です。引き続き施設にウイルスを持ち込まないように最善の努力をしていきたいと思っています。

<季節行事>

4月に「すいせんホーム」「潮美台」「諭鶴羽ダム」「賀集八幡神社」へ桜花見に出かけました。見事に咲いている桜の花と久しぶりの外出はとても喜ばれ、笑顔いっぱいの素敵な写真が撮れました。
5月に予定されていた外出支援のさつき・藤の花見は、緊急事態宣言が発令され職員が出向きビデオ撮影を行い施設で観て花見気分を味わってもらいました。
6月のアジサイ花見についても同様でコロナ予防の為、職員が洲本市千草にある「花山水」の撮影したビデオを観てもらい季節を感じていただきました。
7月は「七夕行事」「かき氷」を実施して施設の中で行事を楽しんでいただきました。
8月は「広島原爆投下」「長崎原爆投下」「終戦記念日」を利用者の体験談を交えて語り合いました。そして皆様と一緒に30秒間の黙祷を捧げ平和を祈りました。「お盆行事」には、「いぎす」を食べていただき、「昔、家でよく作った」「懐かしい」と話していました。
9月は「重陽の節句」(菊の節句)で菊を生けてお祝いしました。9月20日には、敬老会を開催し長寿のお祝いを行いました。利用者の家族、職員からのお祝いメッセージを読み上げ、最後に職員から「島人ぬ宝」「涙そうそう」の歌のプレゼントをしました。ささやかでしたがとても喜ばれました。
ボランティア活動については現在、受け入れを中止しております。クラブ活動という形で毎月「書道クラブ」として職員が行っています。ボランティアの池田先生が、1年分のお手本を準備して下さいます。9月11日には賀集公民館の文化展に風らんコーナーを作ってお楽しみいただき利用者の「習字」「相田みつをの詩」を色紙に書いた作品を出展しました。日常のおけいこの励みとなりました。見学に行けないので職員が写真とビデオ撮影を行って利用者に見ていただきました。11月3日文化の日には風らんで展示したいと思います。手芸作品として扇子に夏の風物詩の水墨画を書いて絵の具で色を塗り、涼しげできれいな作品が完成しました。機会があれば、福良公民館の文化展に出展したいと思います。



季節行事

利用者の方に季節を感じてもらおう目的で四季の行事を行っています。



お食事会 月に1回家庭の味を楽しんでいただいています。お食事会は職員も同じテーブルで和気あいあいと食事しています。



クオーレ

就労継続支援B型事業

TEL/FAX
☎(0799)
42-2877



取材して頂きました♪

詰め合わせギフト

ラジオ関西の「濱田裕太郎のひょうごユニバーサル通信」で淡路島シフォンを紹介していただきました。

COCOWA

「ポケットあわじ」のパン特集でCOCOWA(南あわじ市庁舎1F)を取材して頂きました。

新商品登場



オムライス・そぼろ丼・ドライカレー・マリトッツオなど、コパンえんぎょうじの新商品がCOCOWAに続々登場!!

丹精を込めて美味しい野菜を作っています

利用者さんが丹精込めて作った野菜は、コパンえんぎょうじのランチや、コパンじとほのお弁当に使用しています(^_^)



ボヌール円行寺

TEL/FAX
☎(0799)
42-2877

共同生活援助

ボヌール地頭方

TEL/FAX
☎(0799)
42-7203

共同生活援助

防災訓練



南海トラフ地震が懸念され、いつ自分たちが被災するのかわからない中、日頃の防災訓練が重要となります。

お誕生日おめでとう!!



グループホームの入居者さんの誕生日をコパンえんぎょうじの手作りケーキでお祝いしました♪

ウインズ

☎(0799)
43-2811
FAX (0799)
43-2156

就労継続支援B型事業
生活介護事業

きらら

☎(0799)
43-2155
FAX (0799)
43-2156

地域活動支援センター
相談支援事業所



コロナワクチン接種

63名の利用者を対象に
無事接種することができました



8月6日と8月27日にウインズ・きららを会場としたワクチン接種を行いました。

はじめは…家族会を実施しているなかで「馴染みの職員がいる通い慣れた施設が会場になれば、家族も利用者も安心できるし、多くの障害者へのワクチン接種が期待できるのでは」との意見をいただき、今回の実現に至りました。ワクチン接種を担当して下さった田中医院の田中一宏先生と、応援に駆けつけてくれた当法人看護師の協力のもと、職員も初めてのことで戸惑いはありましたが、しっかり担当ごとで連携を取り合い無事に終わることができました。



ご協力いただいた関係者の皆様ありがとうございました。



授産活動

コロナ禍だけど頑張ってます♪

感染予防対策をしっかり行いながら、日々の作業を頑張っています。委託清掃や地域の企業様からの請負作業。施設では朝早くから、パンやお菓子を焼き上げ、南あわじ市庁舎内のCOCOWAで販売しています。コパンえんぎょうじで製造したお弁当も販売しており、幅広いお客様に来て頂けるよう魅力ある商品づくりに取り組んでいます。



COCOWA



地域清掃活動ボランティア



請負作業



お菓子作業



農業



委託清掃





翁寿園保育所げんキッズ

☎(0799)
42-6006
FAX (0799)
42-5275

みんななかよし

大きく息を吸い込みたくなるさわやかな季節となりました。6名でスタートした令和3年度も半年が過ぎ、今では10名の子ども達が元気いっぱいにぎやかに過ごしています。

0歳児は、歩行やつかまり立ち等で探索活動に夢中で、お友達に対しても興味津々。1歳児は、フォークやスプーンを使って一人で食べられるようになってきたり、真似っこ遊びをしたりできるようになりました。

2歳児は、要求を伝えられたり、自分でやってみようとしていたり、うまくいかない場面もありますが、日々成長を感じられます。

コロナ禍での保育は、まだ続きそうですが、子ども達を守りつつ、安心感と楽しさを土台に一人ひとりが自分の思いを出せるような保育をすすめていきたいと思っています。

♡げんキッズの楽しい活動♡



春のお散歩



シロツメ草、みーつけた!



クッキング



栄養士さん、いつもありがとう!

お料理、たのしいなあ!



玉ねぎ、たくさん収穫したよ!



園芸療法



ちゃんと避難できるでしょ?



避難訓練



製作

毎月製作楽しみ♡



七夕



夕コ焼き、おいしいなあ(♡^▽^)/

みんな、浴衣似合ってるね♡



水遊び、大好き!



水遊び



寄贈

神代社家の三好笑美様より、たくさんのおもちゃや絵本を寄贈していただきました。ありがとうございました。子ども達は大喜びです!



まごころ給食センター

☎(0799)
43-5607
FAX (0799)
43-5608

思いやりのある心で・食べやすく・美味しい食事を

健康を保つためには食事が大切!!

「食事をする」という行為には、栄養摂取のためだけではなく、嗜好を満足させたり、食材や料理に季節を感じたり、一緒に食事をする人との会話を楽しんだりするなどいろいろな役割があります。また高齢者は手を動かし、咀嚼したりすることで脳にも良い影響を与え、老化防止にも繋がります。毎日の食事をよりおいしく、元気で楽しく過ごせるよう、まごころ給食センターでは様々な旬の食材を積極的に取り入れ、栄養バランスの良い献立を立案し支援していきたいと思っています。



令和3年度上半期の行事食紹介

桜が咲く頃に合わせ、お花見気分が味わえるお花見弁当を提供。毎年恒例となっております。

花見



端午の節句



土用の丑



七夕



敬老の日



健康で安全なお弁当をお届けしています

南あわじ市から「食」の自立支援事業を受託して4年目となりました。現在は112名の方がこの配食サービスを利用されています。より一層地域に貢献できるよう、職員一同取り組んで参ります。



法人内管理栄養士が、日々の食事と時事の小ネタをブログにアップしています。皆様のコメントをお待ちしております。

<https://ameblo.jp/magokoro-5608/>

